



●平成3年11月5日発行



**もぐもぐもぐ
ぼく一等賞!**

10月6日、第35回町民体育大会が開催されました。今年には町村合併35周年にあたり、記念大会ということで、パン食いリレー、ギネスに挑戦900人ジャンボボール送りなどが種目に加えられました。

しかし、朝からの曇り空、ときおり日が射したりして何とか天気もつかのよう思われましたが、午後からの雨で中止になってしまいました。残念!

町のメモ

平成3年11月1日現在	
人口	17,743人
増減	-5人
男	8,705人
女	9,038人
世帯数	4,790世帯
面積	30.92 km ²

古谿荘

規模・構造・建設年度

建設年度	起工	明治40年
	竣工	明治42年
構造		木造平屋建
敷地面積		約16,000坪
坪数		約940坪
設計者		不明
建設者		不明
施工		不明

古谿荘の概要

静岡県の駿河湾に面した地域には、井上馨、西園寺公望など、明治時代の有名人の別荘が数多く造られました。

古谿荘（現在の野間別荘）もそのような時代に、日本三大急流の一つ富士川の手前に約一万六〇〇〇坪の敷地、建坪約九四〇坪におよぶ建築群と、壮大な規模で宮内大臣・田中光顕伯爵によって造

られました。その敷地が、古谿・下屋敷・塘内の三つの小字にまたがっていることから地名をとって古谿荘と呼ばれたのでしよう。

明治三十九年、田中伯爵は、静岡県知事亀井英三郎氏に土地の買収を依頼しました。そして明治四二年、古谿荘は完成しますが、田中伯爵が東京目白の蕉雨園から岩淵に移り住むのは大正三年からです。

しかし、古谿荘の水源地の水争いに端を発し、町民との仲

がうまくいかず大正七年には蒲原町の宝珠荘（現在の青山荘）に移ってしまいました。昭和九年満州国皇帝・溥儀に古谿荘献上の話がもちあがり、県知事の案内で公使一行が岩淵に下検分にまで訪れますが、いろいろな理由から実現しませんでした。

古谿荘の近代和風建築的特徴

- 新技術・新材料・輸入品の採用
 - ①和風建築でありながら、伝統的な技術では困難な空間づくりをおこなっている。（大広間の6間の柱間）
 - ②人造石・ガラス・トタン屋根・壁紙
 - ③衛生設備（水洗便所）
 - ④電気設備（ドイツ製配電盤・照明施設・床への電気ヒーターの配線）
 - ⑤給湯設備（ボイラー施設の設置）
 - ⑥外来技術の活用
- 合理的な考え方の導入
 - ①浴室天井の湯気抜き穴
 - ②手元開閉装置付き換気用無双窓
 - ③電線の地下埋設・電気配線の隠蔽
- 独特な意匠の採用
 - ①左右対象の床の間
 - ②書院風意匠と数奇屋風意匠の混在
 - ③9尺幅の障子
 - ④連続する円形窓
 - ⑤麻の葉模様の欄間
- ステイタスシンボルとしての建築
 - ①広大な庭園と大規模な建物
 - ②富士山・富士川・伊豆半島・駿河湾を借景にとりいれた全体計画
 - ③贅をこらした用材・仕上

■近代和風建築の代表的な事例として、高い評価をうけている古谿荘…… 11月23日・24日の2日間、『富士川町90年の歩みと古谿荘特別展』が中央公民館で開催されます。あわせて古谿荘の庭園の一般公開もおこなわれます。そこで、今月は【古谿荘】を特集します。

古谿荘の建築

昭和十一年、講談社社長・野間清治氏が譲り受け、現在は財団法人野間奉公会の所有となっています。戦後、野間省一社長より、国道一号線から東側は学校用地をはじめ、中央公民館などの用地として提供を受けています。

平成元年六月の二日間、一般公開された際には、県下各地から約一万人の皆さんが、古谿荘を訪れました。

明治時代の近代化―西欧化のなか公共施設など、洋風建築が数多く建設されました。しかし、日本の伝統的な建築技術である木造の和風建築は絶対的な数として存在し、建築され続けました。こうしたなか、文明開化の波にのって様々なたちで生活の様式が



変化していく一方、伝統的和風建築も、新しい技術・材料などにより近代和風建築という新しい様式を形成していききました。明治から大正にかけて優れた近代和風建築が多数建築されています。古谿荘は明治の近代和風建築の代表的な事例として位置づけられています。

古谿荘は、材料・工法とも当時の技術の粋を尽して造られているほか、明治時代特有の新材料・輸入品・西洋式工法なども積極的に取り入れられています。また、明治建築の最大の特徴として洋館も併設されています。

古谿荘の庭園

古谿荘本館の最も格調高い部屋は、接見の間と呼ばれる一二〇畳の大広間です。左右に六畳分の床の間を配した上座、一間半の障子などスケールの大きな書院造りです。また、田中伯爵の居住部分にあたる書斎は、数奇屋造りになっています。

明治維新後、洋風建築とともに洋風庭園築造の技術が入ってきました。近代庭園の特徴は、この欧米諸国の技術移入と日本古来の庭園の再認識がおこなわれたことです。

明治初期はフランス式整形庭園とイギリス式風景園の影響が多く、外国人によって設計されました。しかし、中期になると日本人のなかから外国造園家の影響を受けた技術者が現れ始め、芝生を主体として、園路も植え込みも柔らかな曲線が生かされ、従来の日本庭園固有のゴツゴツとした石組や飛石などを誇るものより、ずっと実用的にまとめられた庭園が築造されるようになりました。

古谿荘には、南側に回遊式日本庭園と北側に果樹園・温室からなる西洋式庭園があります。富士山を主に富士川・

駿河湾・伊豆半島の大パノラマを借景とする造園手法は、ヨーロッパのバロック形式に似ています。また、赤松を主体にした庭、湧水を地中埋設管によって給水しその流水を利用するなど、明治以降の造園手法が随所にみられます。

古谿荘には、吉津に芳野庵、赤岩（八坂神社南東）に一葉庵と二つの離邸がありました。芳野庵には三〇〇坪の山荘と大きな貯水池があり、ここから古谿荘の庭内の流水を確保しました。一葉庵は清楚な梅林の中にあり、ここから古谿荘への飲料水を供給しました。

田中光顕 (1843~1939)

天保14年	土佐国佐川郷内原（高知県高岡郡佐川町）に生まれる。名は浜田辰弥正光。
文久元年	高知に遊学、武市半平太の門下に入る。（19歳）
文久2年	土佐勤皇党に血盟。（20歳）
元治元年	同士とともに脱藩。この時、父方浜田、母方中村より各1字をとって姓を田中とし、田中頼助と改名。（22歳）
慶応2年	薩長連合攻守同盟成立。高杉晋作の指揮のもと長州軍艦丙寅丸の機関長として幕府海軍を破る。（24歳）
慶応3年	中岡慎太郎と共に陸援隊をつくる。坂本龍馬・中岡慎太郎殉難以後、陸援隊を総監。王政復古の大号令。（25歳）
慶応4年	鳥羽伏見で開戦。幕府軍を破り京都に凱旋。兵庫県権判事。（26歳）
明治2年	会計監督司事・会計監督正。（27歳）
明治4年	大蔵少丞・戸籍正・戸籍頭を歴任。岩倉具視に従い、欧米視察。（29歳）
明治7年	陸軍会計監督・会計監督長代理・参謀局兼務陸軍省第5局副長を歴任。（32歳）
明治11年	陸軍会計監督長・陸軍省第5局長・陸軍省第5局会計局長を歴任。（36歳）
明治14年	陸軍少将・参議院議員・外務部軍事務を兼務。（39歳）
明治18年	内閣書記官長兼任・元老院議員を歴任。（43歳）
明治20年	華族に列せられ、勲功により子爵を授けられる。会計検査院長兼務。（45歳）
明治22年	警視総監となる。（47歳）その後、宮中顧問官兼帝室会計審査局長・学習院長兼任宮内次官・宮内庁図書頭を歴任。
明治31年	宮内大臣。（56歳）
明治40年	勲功により伯爵を授けられる。蕉雨園（東京都文京区）完成。古谿荘建設着手。（65歳）
明治42年	古谿荘完成。（67歳）
大正3年	古谿荘に隠退。（72歳）
大正7年	宝珠荘（蒲原町）に移る。（76歳）
昭和4年	常陽記念館（茨城県大洗町）建立。（87歳）
昭和5年	多摩聖蹟記念館（東京都多摩市）建立。（88歳）
昭和11年	古谿荘を講談社社長野間清治氏に売却。（94歳）
昭和14年	3月28日午後5時50分、宝珠荘で死亡。従1位を贈られる。（97歳）



塩の道

『暴れ川』 富士川！

慶長十二年（一六〇七）春、徳川家康の下令により、京師の豪商・角倉了以は、古来から人々に災害をもたらすだけの「暴れ川」でしかなかった富士川の開削に着手しました。江戸幕府は、軍事上の理由で、川の遮断性を利用するために大河に橋を架けることを禁止した代償として、川の有効利用を積極的に考えていたよつです。

角倉了以は、まず、舟運に危険をもたらす悪流と岩石の排除にとりかかりました。流れの中に頭を出している岩・水中に沈んでいる岩は綱で岸へひき上げられ粉砕されました。また、段差があつて滝になつてゐる所は上部を削つて

平らにされ、浅瀬は周囲に石を積み川幅を狭め水深を増やして危険な場所をなくしていきまされた。また、下流部の扇状地は流れが数本に分かれていましたが、不安定な流れを一本化するために当時もつとも水量の多かった水神森の西方を本流と定めて、底を削り土砂を排除して、水神森から北方にかけて蛇籠を積み上げて、支流への水量を制限しま

した。工事は無事に進捗して四月には検分をすませ、八月から舟運が開始されました。これにより、それまでは三日間をかけ人力で背負子をかつか馬の背に荷駄をつけて荷物を運んでいましたが、甲州鰍沢から駿州岩淵までの一八里を船で半日で下ることができるようになりました。

（一）に大洪水がおしよせ、水神森で二分された濁流が岩淵を襲い、さらに蒲原六本松あたりまで浸水しました。慶長十九年（一六一四）幕府の下令により、角倉了以の息子玄之が改修工事に着手しました。工事は三月起工され、工事が七月に竣工するとまもなく、角倉了以は没しました。

富士川は有料水路だった！

富士川で舟運がおこなわれるようになると、それまで渡船（ヨコ流し）だけをおこなつてきた岩淵村は、甲州からの通船（タテ流し）の船をつなぎとめる船囲場に人夫があふれるようになりました。

ただし、積荷と旅客には、運賃が課せられ、「旅客商人ノ船賃等ハ、皆角倉氏ノ定メ



（撰文一田中光顕・揮毫一沖六鵬）

板子一枚下は地獄！

富士川の通船に用いられた船は、高瀬船と呼ばれ、底が

た。

瀬戸内からの塩は清水湊へ運ばれた後、瀬取船という船で蒲原へ運ばれ、ここから陸路で岩淵まで運ばれました。この間「捨て目」と称する役得により塩の抜き取りがおこなわれました。この風習のことを「減貫用捨」と呼ばれていますが、清水湊に着いた大俵（一二貫八〇〇匁）の塩も鰍沢に到着する間に九〇〇匁も減らされていったというこつです。

塩は岩淵から船で富士川を上り鰍沢でおろされ、塩ノ屋と呼ばれる倉庫に積みこまれそこで塩の精粗を調べたり量を計った後、各地の塩を混ぜて新たな俵に詰め直され、「鰍沢塩」として甲州各地へ出荷されました。富士川舟運によって運ばれた塩は、江戸後期には一二万俵、明治中期には三〇万俵といわれ、塩はこれらの運送業務にたずさわ

る人々に大きな利益をもたらしました。

平らな一枚板でできており、全体に木材は薄く造られているのが特徴です。これは富士川が急流で危険な岩場が多いため、薄くて弾力性のある造りの方が安心だったというこつです。船には適当な弾力をもつモミ材（明治以降は杉材を使用）が用いられました。しかし、船の寿命は案外短く、せいぜい四年でした。船の長さは七間半（約一三、三）、幅は六尺（一、八〇）で、前ばり・中ばり・後ばりという三つ区分から成つていました。前ばりには親方が、中ばりの左右に半乗りと小船頭、後ばりにカマスしよいが持ち場を守りました。船主を親方、親方の代理をつとめる船頭を半乗り、荷物のカマス（藁でつくつた袋）を背負うカマスしよい、見習いを小船頭と四人が一組となつて、一艘の船をあやつりました。下り半日といわれた一八里を、上りは三日から四日かけて鰍沢に到着するまで、船頭たちはアシナカというかかとが無いわらじをはいて船を綱でひき上げて



■角倉了以紀功碑の除幕式

富士川をさか上つていったというこつですが、この間アシナカを五足ほど履きつづいたそうです。

※帆かけ船は、明治十九年から利用されるようになり、それまでの行程を半分にしませう。また、大正後期にはプロペラ船が出現しましたが、音がうるさいことと経費がかさむこつが欠点でした。

甲州廻米五万俵

富士川舟運が完成したことにより、甲州からの年貢米、駿河からの塩と魚のほか多くの物品が輸送されるようになりました。

年貢米は甲州では貢米・御城米、岩淵では廻米と呼ばれていました。米が積みだされた所は、甲府代官扱いは鰍沢、市川代官扱いは青柳、石和代官扱いは黒沢で、この三ヶ所は「甲州三河岸」と呼ばれました。年貢米（五万俵）の上納期間中の十月下旬から十一月にかけては、米俵を満載した船が一日に五〇艘も富士川を下つたというこつで、岩淵では大量の米が陸揚げされました。陸揚げされた米俵は、御城米場へ運びこまれました。御城米場には板蔵が何棟か立ち並んでいて、周囲には竹矢来がはりめぐらされており、番小屋が六ヶ所設置されてい

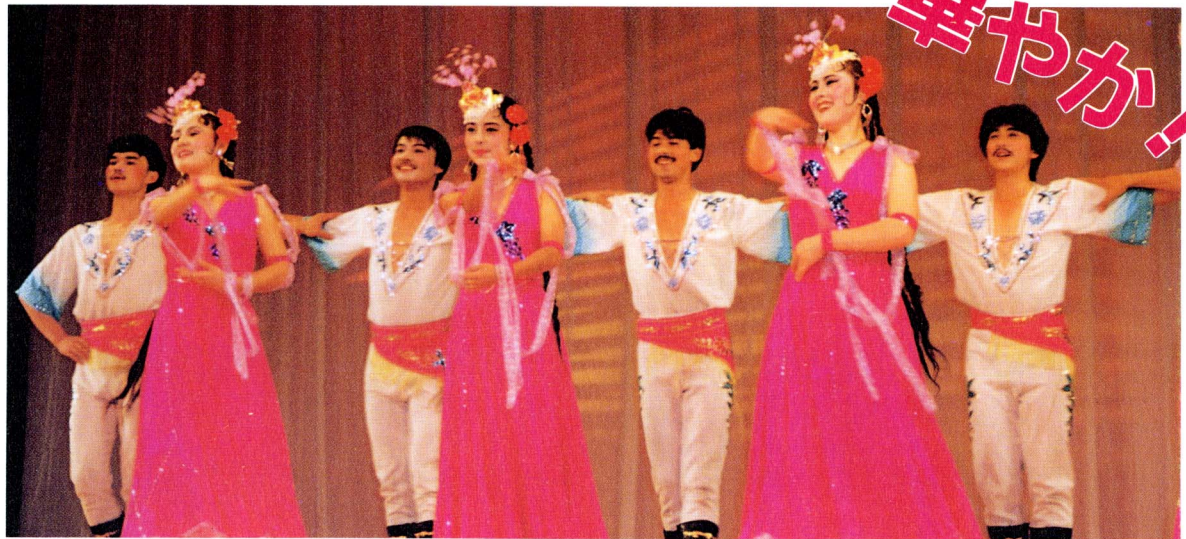
たそうです。こうして集められた年貢米は蒲原まで牛馬によつて陸送され、蒲原浜から漁船で清水湊へ運ばれ「甲州御城米置場」に納められました。年貢米（五万俵）が全部出はらつてしまふのは翌年の三月から四月頃だったようつです。

甲州言葉『鰍沢』

富士川舟運がもたらした最大の贈り物は塩です。富士川舟運によつて、これまでは馬の背に塩俵をしばりつけて山道を選んでみわすか六俵にすぎなかつたものが、船一艘で四〇俵も運べるようになったのです。

駿河湾沿岸の塩（地塩）の生産地は、清水の久能浜・富士の宮島・吉原の鈴川などでしたが、いずれもその地方の需要をまかなう程度の規模でした。このため、岩淵から甲州へ運ばれた塩は、瀬戸内方面で生産されたもので、その主なものは、「竹原塩（広島県）・波止浜塩（愛媛県）でし

華やか!



シルクロードの神秘

去る10月13日、富士川町中央公民館で『中国・ウルムチ芸術歌舞団』による公演がおこなわれ、シルクロードを彩った華やかな歌や踊りが披露され、国際性豊かなプログラム、未知の文化との出会いに、新鮮な感動をよびました。



ウルムチって
どんなところ?

ウルムチ市は、新疆省ウイグル自治区の区都、人口一〇〇万人と中国西域最大の都市で、ソ連との国境に近い中国西北部、天山山脈の中部山麓にあります。
古くは、シルクロード天山北路の隊商貿易の要衝都市「迪化」として名を馳せました。漢民族・ウイグル・カザフ・タタールなど多民族で構成され、ヨーロッパとアジアを結ぶ接点として、古くから独自の文化と伝統芸術がはぐくまれました。

文協俳句会

- 抽んずる紫苑に山の日の濃かり
上 町 斉藤つね子
- 朝虹や男児生まれし報受くる
東町二 加藤 京子
- 泣きわめく児に稲妻のまだ遠し
富士見町 清水 淑子
- 浜木綿の風流れくる露天風呂
大北町 川崎 麻子
- 新涼や湯滝にうたす重き足
小山 斉賀 圭子
- コスモスの優しく揺れて児の睡る
南町一 望月美奈子
- 法師蟬肌にさらりと風すぐる
幸 町 奥野賀津子
- 増水の滝一山を揺るがせり
幸 町 小林 正子
- 病む夫に月の障子を明けにけり
幸 町 浦田たみ子
- 一人居に歳時記ひらく秋の候
上 町 勝呂 恵子
- 貴舟菊床に茶室の繋りけり
富士見町 佐野 謹子
- 名月や鯉も遊びて音しきり
木 島 角替芙美子

若いエネルギーあふれる アーティスト集団!

「中国・ウルムチ芸術歌舞団」は一九七五年にウルムチ市で結成されシルクロードの民族の歌舞を中心に民族文化の伝統と新時代感覚の歌舞をおこなっています。

団員数は二二名で、漢民族・ハサク族・回族・マンボウ族などの混合で、新疆芸術学院・芸術大学出身者などのエリートで構成されています。また、平均年齢三〇歳と、若いエネルギーあふれるアーティスト集団です。

今回の公演は、初来日で、私達のまちのほか静岡市・浜松市・函南町でも公演をおこないました。ウルムチ市当局の日程親善に役立てたいという意向もあって、ウルムチ市長・

玉素甫文沙氏、ウルムチ市外事公室主任・阿地里江氏、ウルムチ市文化局長・張文又氏も歌舞団に同行していました。

シルクロードの神秘に 会場ではため息が……

公演は、シルクロードの伝統文化を彩ってきた多彩な民族の歌や踊りで構成されました。ステージで繰り広げられる華やかな踊り、未知の文化への神秘性を秘めたきらびやかな衣装に魅了され、満席となった客席の中からは、「きれいだねー。」と何度もため息がもれていました。

また、公演終了後、歌碑公園ではウルムチからの来日メンバーと、富士川町の代表、静岡県立大学の留学生の皆さんとの交流会が開かれました。会場はウルムチの皆さんの即興

の歌と踊り、日中合同の歌と踊りなど親睦を深め、日中親善の架け橋となりました。公演ではみられなかったウルムチの皆さんの表情としぐさがとても印象的でした。



星の子 243 太田利三



サバやイワシなど、青い肌の魚が「健康食品」として見直されていますが、特有の臭みを嫌う方が多いようです。
そこで臭いを消す方法を、お教えしましょう。サバの味噌煮やイワシを生醤油などで煮つけるときは、大きめの梅干しの種を抜いて鍋に入れて一緒に煮てください。魚と梅干しを一緒に煮ると、生臭さが無くなるばかりでなく、イワシなどは小骨まで軟らかくなつて、とても美味しくいただけます。特にイワシは、発育盛りのお子さんにおすすめです。

お母さんの “知恵袋”

『調理中のアイデアが 生きます』

婦人会 芦 沢

- 窓をうつ雨音に秋深まりぬ
上 町 古谷 晃代
- 新しき檀徒を交え御命講
大北町 大津かほ子
- たわむれに吊橋ゆらす秋日和
八幡町 鈴木波璃江
- 熱こもる教祖の法話曼珠沙華
俣下町 望月ひで子
- 問はれたる山の名知らず鱗雲
南町二 法月 幸子

新三種混合予防接種について

1歳6ヶ月～3歳未満の子供をお持ちの方へ……

現在、希望により新三種混合ワクチンを接種していますが、副反応による無菌性髄膜炎が発生しており、副反応の少ないワクチンの発売が予定されています。そのため、新しいワクチンが発売されるまでの間、新三種混合予防接種を中止し、麻しんワクチン単独予防接種をおこないます。詳しくは保健センターまでお問い合わせください。

富士川町保健センター
☎81-1111

シルバー人材センター会員募集

第一線を退かれても、健康で働ける方は、シルバー人材センターへお力をお貸しください。

長い人生で得た知識・経験・技能などを活かし、社会のために役立て、あなたの汗で新しい生きがいをつくりましょう。

詳しくは富士川町シルバー人材センターまでお問い合わせください。

富士川町シルバー人材センター
☎81-1191

口座振替で納税を

県では、個人事業税・自動車税について、便利な口座振替の利用による納税をよびかけています。

口座振替を利用すれば、納期限を忘れて延滞金がかかったり納期の都度わざわざ金融機関へ出掛ける必要もなくなります。是非、ご利用ください。

静岡財務事務所

個人事業税 ☎054-286-9150
自動車税 ☎054-286-9130

塩の道・学習講演会開催

富士川断層が、富士川町から鰍沢町・諏訪をぬけ日本海に伸びていることから、地震の道と塩の道は深い関係があります。興味のある方は、気軽におこしくください。

日時 11月21日
午前11時～11時45分
会場 富士川町中央公民館
講師 東京大学地震研究所 恒石幸正先生
演題 『塩の道は地震の道』
問合せ先 富士川町教育委員会
☎81-1111

青年海外協力隊員

青年海外協力隊は、発展途上国で必要とされる技術を持った青年の2年間の海外活動（ボランティア）を支援する、国の事業です。あなたの技術を生かし現地の人と共に国づくりに協力しましょう。

募集期間 11月30日まで
応募資格 20歳～39歳の日本国籍をもつ男女
説明会 11月21日 18:30～
静岡県教育会館

問合せ先 静岡県国際交流課
☎054-221-2815
国際協力事業団
☎03-3359-8281

見たら・聞いたら 110番

犯人を一日も早く逮捕するためにご協力ください。

最近、全国的に殺人事件や暴力団対立抗争事件が増加しており、この蒲原警察署管内でも空き巣ねらいや女性の下着を狙う干物盗、留守番のお年寄りが被害にあいやすい悪質な訪問販売などが発生しています。

警察では、このような犯罪の防止や犯人の検挙に全力をあげていますが、皆様方におかれましても、捜査へのご協力をお願いします。 蒲原警察署

成人式のご案内

日時 平成4年1月15日
会場 富士川町中央公民館
該当者 昭和46年4月2日～昭和47年4月1日までに生まれた方
案内 町内在住者は年賀状で案内

※町外転出者は12月15日までにご連絡ください。

問合せ先 富士川町教育委員会
☎81-1111



女子再就職準備セミナー

働きたいけど、迷っている女性に、社会の状況、職場のみつつけ方、手続きの仕方などを知っていただくとともに、適性検査会社見学により自己発見および再就職プランづくりをお手伝いします。

資格 再就職を考える女性
受講料 無料
定員 20名
日時 11月25日～11月29日
10:00～15:00
会場 静岡雇用促進センター
内容 ①接客・接遇マナー
②身近な法律
③就職のための心構
④OA機器の操作
⑤企業見学 etc
受付 11月5日～11月15日
先着順に受付し、定員で締切ります。
申込先 静岡雇用促進センター
静岡市黒金町11-7
☎054-253-5711

健康テレホンサービス

☎054-282-1717

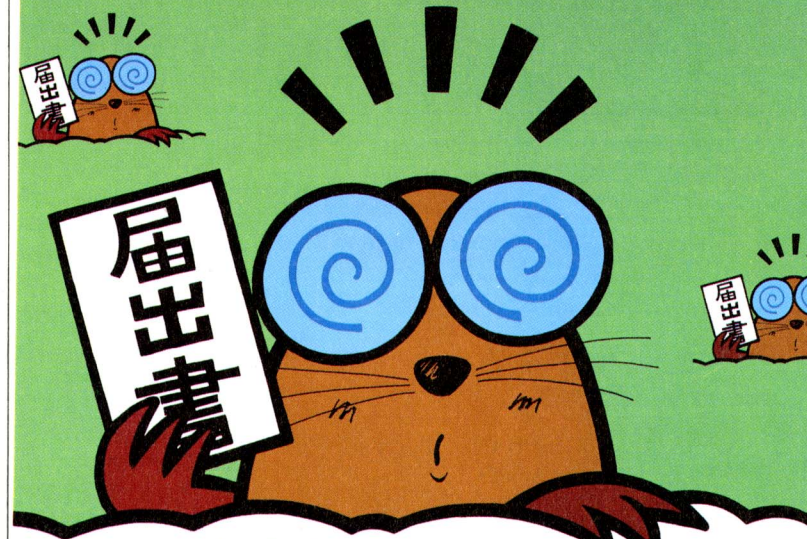
— 11月のテーマ —
月 無理なく痩せる
火 骨粗しょう症
水 歯石って何？
木 婦人と膀胱炎
金 耳なりの治療
土・日 子供の発熱

静岡県保険医協会

☎054-281-6845

地価の監視区域が広がります。

区域内では小規模な土地取引も届出が必要です。



平成3年12月1日から
町内全域1000㎡以上の
土地取引には
届出が必要です。

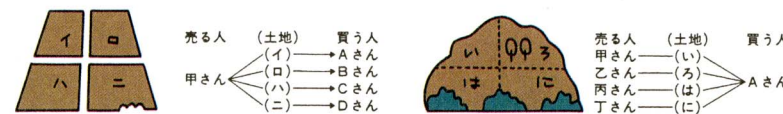
届出の必要な土地取引は……

1000㎡以上の土地について売買などの取引（予約を含む）をする場合は事前に届出が必要となります。

※売買などとは……売買・代物弁済・共有持分の譲渡・交換・営業譲渡・予約完結権や買戻権などの譲渡・譲渡担保・地上権の設定・賃借権の設定・譲渡・契約の予約

一団の土地取引

個々の取引面積が小さくても、合計すると1000㎡以上となる一団の土地取引には、個々の取引それぞれについて届出が必要です。



■詳細は富士川町役場企画調整課まで… ☎81-1111

『フジサン』

— 日本のおみやげ —

「中国・ウルムチ芸術歌舞団」の公演があった翌日の10月14日から15日にかけて、富士山頂観測所によると頂上では-12.6℃とぐっと冷えこみ、7合目から山頂にかけて2～3cmの積雪がありました。これから冬にかけて、晴天の日にはまことにまった富士山が、ふんわり白い綿帽子をかぶり、私達の前に姿をあらわしてくれそうです。



今月は、「中国・ウルムチ芸術歌舞団」の皆さんの記念写真です。公演終了後、一目散に堤防道路へ走っていった団員の皆さんの目の前に、ちょうどタイミング良く姿をみせた富士山をバックに『パチリ』。私達が普段から見慣れた富士山も、異国の人たちにとっては何よりのおみやげになったようです。



区名	氏名	年齢
舟山町	沼尻 だい	九一
坂下	長谷川五郎	七八
新町	小笠原はつ	七九
新町本町	大石かつ子	六七

かなしみ

区名	氏名	保護者	続柄
相圭町	小林 満	茂	二男
吉津	渡邊麻沙	好章	長女
舟山町	丸山雄司	隆令	長男
四十九町	太田康介	昭二	長男
宮町	太田恭平	幸信	長男
宮町	望月香穂	義彦	長女
大楽窪	中村優子	俊也	長女
大楽窪	石川翔平	欣司	長男
本通一	泉 航世	昭宏	三男
本通三	北川 愛	健治	二女
只の岬	佐藤晃輔	芳一	二男
八幡町	渡邊真央	良成	長男
中野台	久保田健	圭一	長男

すこやかに

9月25日
10月24日届出分
(敬称略)

区名	氏名	年齢
大楽窪	渡邊 正雄	七九
本通三	木内よしの	七九
俣下町	小川 貞雄	八二

町への寄付金

8月25日～10月15日

町への寄付金	(敬称略)
一万円	(ふじばら作業所へ)
五万円	(老人福祉事業へ)
五〇万円	(東町一)
百万円	(教育事業へ)
後藤 武雄	(富土市)
久保田栄次	(堺町)

区民の形